

南ソウル大学交換留学プログラム募集要項 (2024 年秋学期派遣)

【南ソウル大学について】

1994 年開校。本校は韓国・忠清南道天安市。本学とは 2011 年 4 月に学術交流協定を締結。これにより南ソウル大学との交換留学を開始することとなりました。工学部、芸術・体育学部、商経学部、人文社会学部、保健医療学部の 5 学部。

南ソウル大学 HP : <https://www.nsu.ac.kr/en/?m1=home>

【プログラム概要】

派遣先：南ソウル大学（韓国・忠清南道天安市）

派遣期間及び時期：半年：2024 年 8 月下旬～2024 年 12 月下旬

1 年：2024 年 8 月下旬～2025 年 6 月下旬

※渡航後の派遣期間の変更は原則できません。

派遣人数：全学で 3 名

派遣対象：①全学部・全研究科

②現地の学生と共に受講するのに十分な韓国語能力を有する学生

③交換留学生として意欲や自覚のある学生

【応募・選考スケジュール】

応募締切：2024 年 4 月 11 日（木）17 時まで

応募書類・方法：①所定の申請書（写真添付）②成績証明書③誓約書

上記 3 点の書類を応募締切までに国際交流センター（滝子キャンパス 3 号館 1 階）に提出すること。※申込用紙・誓約書は大学ホームページまたは学務情報システムよりダウンロードできます。

（大学 HP トップページ：国際交流・留学→在学生の方へ→留学の種類→現在募集中のプログラム）

選考基準：語学力、学業成績、交換留学生としての自覚や人格（現地での交流活動にも積極的に取り組む行動力と積極性など）

選考・申請手続きのスケジュール：応募締切終了後に、学内面接にて候補生を選考します。

学内面接：4 月下旬～5 月上旬予定（面接日時・場所については、別途メールでお知らせします。）

申請書類作成：候補生に選ばれた学生は、南ソウル大学指定の申込用紙および諸手続きの書類に記入し、指定された期日までに提出していただきます。

【費用及び現地での滞在先等】

(1) 授業料：南ソウル大学の授業料は免除されます。（ただし、本学へは授業料を納入すること）

(2) 渡航費：本学後援会より奨学金が支給される予定です（上限 15 万円）。

(3) その他の費用（滞在費、保険料、ビザ申請料など）：自己負担となります。

(4) 滞在先：南ソウル大学の学生寮に滞在します

・ Elm Hall: 2 人部屋（931,400 ウォン）、4 人部屋（579,800 ウォン）

・ 2nd Elm Hall:2 人部屋 (1,191,300 ウォン) ※学期単位

[条件] 平日は朝・夕食付き (週末は各自)、寮費は学期単位の設定です。学期の前後や休暇中は別途寮費を支払う必要があります。

[設備] (各部屋) ベッド、デスク、クローゼット、バスルーム
(共有) ランドリー、カフェテリア、談話室、読書室、フィットネスルームなど

【単位・学籍】

履修可能な科目：

- ◆ 留学生向け韓国語クラス：
Korean Language Institute (語学堂) での語学クラスがあります。
- ◆ 韓国語能力次第で現地学生と共に正規授業を履修することもできます。場合により、別途授業料を支払えば正規授業と並行して語学堂での韓国語クラスを週1~2回程度受講することができます。

単位認定：派遣先で修得した単位の認定については、各学部の定める手続き・規定に従うものとします。

学籍：学籍状態は「在学」となります。派遣期間は本学での在学期間に算入されます。

派遣先で修得した単位は必ず認定されるとは限りません。卒業や進級に関わる場合もあるため、留学期間も含めた履修計画について、あらかじめ指導教員や各所属の教務担当者とはよく相談の上、応募してください。

【注意事項】

- ◆ 交換留学生として派遣される学生は、名古屋市立大学危機管理対応マニュアルに則り、万が一の事故に備えて、派遣前に緊急連絡先等の詳細を各学部の教務担当窓口へ提出してもらうほか、滞在中の危機管理等について説明を行います。
- ◆ 帰国後、報告書の提出や国際交流センター主催の留学フェアへの参加等のご協力をお願いします。

【お問い合わせ】

国際交流センター (滝子キャンパス 3 号館 1 階)

[TEL:052-872-5163](tel:052-872-5163) Email:ryugaku@sec.nagoya-cu.ac.jp